

(別表) 監事監査重点項目

事 項	監 事 意 見	
法人の組織運営状況 (規程、評議員会・理事会)	<ul style="list-style-type: none"> ・定款、定款細則、経理規程、給与規程等は適正に整備されている。 ・理事長専決事項も細則に沿って行われ、理事会に報告されている。 	
法人の組織運営状況 (人事・労務管理)	<ul style="list-style-type: none"> ・人材確保に努め、職員定着に向けた取り組みを継続するために、各園の離職率、定着率等のデータの比較もすることが望ましい。 	
事業（活動）状況、施設・事業の運営管理状況	<ul style="list-style-type: none"> ・防火、施設管理などのマニュアルに関しては、法人全体でも見直しを行い、より使いやすいものにする。 ・グループホームの避難訓練は夜間想定も行われているが、記録の様式を整え、PDCA サイクルに基づいて訓練を活かせるようにすること。 	
福祉サービスの質の向上のための取組状況	<ul style="list-style-type: none"> ・苦情対応の様式には終結したかどうかを明示すること。 ・苦情を中心に対応記録はあるが、要支援家庭に関しては、対応の都度記録するなど、できるだけ詳細に記録を残すこと。 ・不適切保育・介護に気が付いたときに職員が通報するなど組織で対応できるよう、職員、施設長、園長として取るべき対応をマニュアル化し、自己評価、及び研修を一層充実させること。 	
社会福祉充実計画の作成・実施の状況	非該当	
法人及び事業の会計状況	会計帳簿の状況	特になし
	予算の編成状況	特になし
	出納・財務の状況	特になし
	契約状況（契約方法、入札方法）	特になし
	資産の管理状況	特になし
	経理区分間及び会計単位間の資金移動状況	特になし
	決算書類の作成状況	<ul style="list-style-type: none"> ・法人内の管理帳簿である補助金交付一覧と決算書の数字が違っているので、整合するように注意すること。 ・介護報酬の請求管理に不備がみられる。国保連に対する請求額と入金額に不一致があった時に、内容を精査できるような管理資料を作成しておくこと。
	法人の財務状況等	特になし
その他	特になし	